

R4年度 市民科学発表会

下水道の市民科学とは

「水辺の生き物を観察しているけれども、もっと生き物が増えないのかな？」など、市民の身近な環境への疑問をきっかけとして、市民と行政が連携して下水道に関して様々なテーマで研究が行われています！！全国で活動されている取り組みをいくつか紹介しますので是非ご視聴ください。シンポジウムでは、河川等で活動する市民団体と下水道管理者の連携の在り方について考えます。下水道の市民科学の力で、快適で魅力的なまちづくりを目指しましょう！

日 時： 8月4日(木) 13:30～16:20 (13:00開場)

開催形態： オンライン開催 (Zoom) 参加無料



タイムスケジュール (予定)

開 会

13:30 主催者挨拶 国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 流域管理官付

第1部 「下水道の市民科学 取り組み発表会」

13:40 取り組み発表

発表① 横浜市立富岡中学校科学部 「水から考える自然環境」

発表② 横浜市立舞岡中学校科学部 「舞岡川とハグロトンボの関係について」

発表③ 愛知県立豊田西高等学校SS科学部

「下水道で旨いをつくる～豊田西高校×豊田市上下水道局による下水道汚泥を用いた農作物の栽培～」

発表④ 岡山理科大学附属高等学校科学部 「百間川の水質改善に向けた取り組み」

14:25 総 評

ZoomによるLive発表会の他、取り組み発表資料をGKPのホームページに掲載します。取り組みに関する質疑・意見交換を行う交流掲示板も7月中旬に開設します。(GKPホームページ：http://www.gk-p.jp/2022/05/29/5522/)

休 憩

第2部 シンポジウム 「河川等における市民団体の取り組みとの連携について」

14:40 発 表 「河川等における市民団体等の日頃の活動紹介」

発表① 「諏訪湖における取り組み」 諏訪湖クラブの取り組みをご紹介します。

発表② 「多摩川における取り組み」 多摩川の様々な取り組みをご紹介します。

15:30 パネルディスカッション

テーマ：「河川等を舞台に活動する市民団体と下水道管理者との連携の在り方を探る」

・連携する上で必要なものは何か？ ・そのために必要なアプローチ方法や仕組みは何か？

ファシリテーター 栗原 秀人氏 (GKP アドバイザー)

パネラー 上記の発表者と国土交通省並びに以下の方々にご登壇いただきます。

平澤 晴人氏 (長野県 諏訪湖流域下水道事務所 管理課長)

山田 欣司氏 (東京都下水道局 流域下水道本部 技術部 施設管理課長)

小堀 洋美氏 (GKPチーム市民科学アドバイザー、東京都市大学 特別教授)

加藤 裕之氏 (東京大学下水道システムイノベーション研究室 特任准教授)

全体総評

16:15 藤井 政人氏 (国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 流域管理官)

閉 会

申込方法

ご参加を希望される方は、以下URL又はQRコードより登録を行ってください。(7月30日〆切)

<https://forms.gle/tqQVXnAFUXajZCYS7>

主催：国土交通省水管理・国土保全局下水道部流域管理官付

【発表会に関するお問い合わせ先】 市民科学プロジェクト事務局 (委託先：国際航業株式会社 担当 片山)

TEL：042-307-7468

E-mail：mika_katayama@kk-grp.jp

